

東金市の文化財を見てみよう！

～東金市デジタル歴史館の紹介～

東金市デジタル歴史館

「博物館」や「資料館」がない東金市ですが、東金市の文化財を身近に感じてもらうため、インターネット上に「東金市デジタル歴史館」をオープンしました！パソコンやスマートフォンがあれば、いつでもどこでも東金市の文化財をお楽しみいただけます。

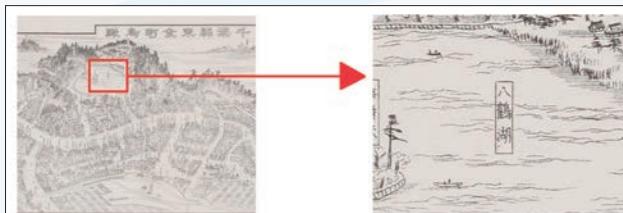
QRコードは↓



<東金市デジタル歴史館でできること>

①高精細画像で細部まで見える！

2D画像の多くは高精細画像のため、細部まで見ることができます。画像を拡大すれば、小さな文字もくっきり見えます。



②3D画像で前後左右に動かせる！

考古資料の一部は3D画像を掲載。土偶や石器等の向きを変えて見ることができます。お好みの角度でご覧ください。



たくさんの史料が
あなたの「来館」を
待っています！



問い合わせ先

東金市教育委員会
教育部生涯学習課文化学習振興係
電話：0475-50-1187
Eメール：syogai@city.togane.lg.jp

東金・田間・城西・嶺南地区について



松井天山筆「東金町鳥瞰図」(昭和2(1927)年)

東金・田間・城西・嶺南の4地区は、明治22(1889)年の町村合併後に「東金町」と呼ばれた地域です。現在「旧道」と呼ばれる道には、かつては多数の商店のみならず、警察署や税務署などの公共施設が設置されており、「旧道」が東金町の中心でした。その様子は、「東金町鳥瞰図」にも描かれました(デジタル歴史館で閲覧可能)。戦後の町村合併で、東金町が周辺の村と合併し、東金市が誕生します。

東金地区は、岩崎・上宿・新宿・谷・日吉台・八坂台の6区を指します。東金市の観光名所のひとつ、八鶴湖の周辺には、歴史を感じる建物が点在します。また、現在日吉台区がある場所には、丸山遺跡(現、丸山公園)を代表とした古代の遺跡がありました。

田間地区は、道の駅みのりの郷東金が観光の目玉となっています。また、田間神社で実施される「田間神社神幸祭」は、江戸時代から続く例祭です。

城西地区は、台方・砂郷・大豆谷の3区を指します。日吉神社で実施される「日吉神社連合祭典」では、大豆谷に山車・屋台が集結する場面があります。

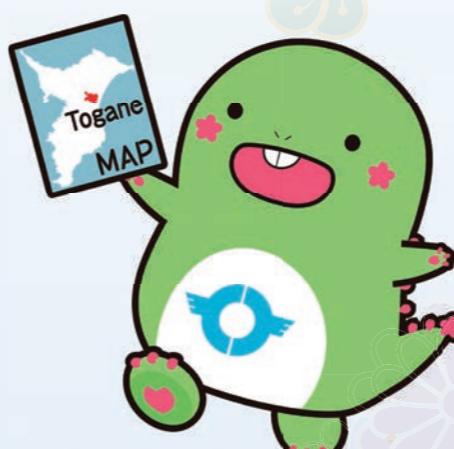
嶺南地区は、北之幸谷・堀上・川場・押堀の4区を指します。地域の伝統芸能として、堀上・川場・押堀では「東金ばやし」が、北之幸谷では「北之幸谷の獅子舞」が受け継がれています。

東金市 歴史散策 マップ

(東金・田間・城西・嶺南編)



東金市公式キャラクター
とっちゃん



このマップを片手に、
東金を観光してみてね！

コラム

・近代の面影残る「多田屋」と「八鶴亭」

日本史で近代といえば、明治時代から昭和初期を指します。東金市の東金地区にある「多田屋」と「八鶴亭」は、近代に建てられた建造物として有名です。

「多田屋」は文化2(1805)年創業の、県下で最も古い書店の中の一つです。「旧店舗」と「日本社社屋」(いずれも地図番号①近辺)



多田屋本社社屋 正面

が国の登録有形文化財となっています。「旧店舗」は昭和初期に建てられた石造り風の建物で、現在はカフェとして使用されています。「日本社社屋」は明治末期に建てられた建物で、東金税務署として使われた建物を多田屋が本社社屋として利用した経緯があります。

「八鶴亭(地図番号②)」

は、八鶴館とも呼ばれている建物で、明治18(1885)年に旅館として創業しました。伊藤左千夫や北原白秋、島崎藤村などの文人や著名人が数多く訪れたといわれています。現存する建物の多くは、大正から昭和初期にかけて建造されたものです。そのうちの5棟(本館・新館・宿泊館・浴室棟・ビリヤード棟)が国の登録有形文化財となっています。



八鶴亭 外観

マップで紹介している場所と併せて、「多田屋」や「八鶴亭」にも行ってみてはいかがでしょうか。

東金市歴史散策マップ

(東金・田間・城西・嶺南編)

①佐藤信淵先生家学大成の地
佐藤信淵は江戸時代の農学者で、農政や財政に対する提言書「農政本論」を著した人物です。この石碑は、佐藤信淵が東金市大豆谷に滞在した事跡を遺すために設置されました。

☆所在地: 東金市大豆谷(大豆谷公民館付近)

②日吉神社
東金に古くから鎮座する神社の一つです。江戸時代初期の改築と伝わる本殿や、徳川家康が植樹させたという表参道の杉並木、神使であるサルの石像(どちらも市指定文化財)等があります。

☆所在地: 東金市大豆谷860

③丸山遺跡
丸山遺跡は、古墳時代から奈良・平安時代の遺跡で、多数の竪穴住居跡が検出されました。遺跡があった場所は、現在丸山公園となっています。

☆所在地: 東金市大豆谷772-1(丸山公園)

④本漸寺
戦国時代に東金を支配した「東金酒井氏」の菩提寺でもあった寺院です。本漸寺の裏山は、東金酒井氏の居城であった「東金城跡」(市指定文化財)です。

☆所在地: 東金市東金1423

⑤最福寺
最福寺は八鶴湖を一望できる寺院で、徳川家康と日善上人の銅像等があります。日善上人は家康が東金に来訪した時の住職で、家康に駿府へ招かれるほどの交友がありました。

☆所在地: 東金市東金1693

⑥古山王神社
東金地区を一望できる山王台公園の一角に古山王神社があります。なお、日吉神社は、現在の場所に遷座する前は、この場所にあったといわれています。

☆所在地: 東金市東金1699(山王台公園)

⑦田間神社
田間神社は東金酒井氏が祀った「第六天宮」からはじまる神社です。東金酒井氏が所有する城であった「田間城跡」の一部に、現在の本殿があります。

☆所在地: 東金市田間2126

⑧妙徳寺
妙徳寺は、鎌倉時代の創建と伝わる寺院です。東金酒井氏の初代、酒井定隆がこの寺院に隠棲したという伝承があります。

☆所在地: 東金市北之幸谷1069

